

【コウイチという名の二人計報知り 淋しく思うノモトコウイチ】

増川宏一さん死去。享年 91 歳。亡くなったのは 7 月 11 日だが、読売新聞夕刊追悼抄で知ったのは 10 月 7 日のことだった。「盤上遊戯」などの著書があり、ゲーム愛好家なら誰もが知っている方である。将棋のルーツ研究でも知られており追悼記事が将棋世界（11 月号）に掲載された。新聞・将棋世界共に寄稿したのは読売新聞大阪本社文化部の西條耕一さん。宏一さんの死去を耕一さんが追悼した。増川さんは長崎出身。同郷の縁で会えるものなら会いたかった人だった。



すぎやまこういちさん死去。享年 90 歳。「ドラゴンクエスト」の音楽などを手掛けたことで知られているが、古くはグループサウンズでも名曲が多数あった。タイガースの「シー・サイド・バウンド」やビレッジ・シンガーズの「亜麻色の髪の乙女」等はカラオケでよく歌った。9 月 30 日に亡くなった。すぎやまさんはゲーム愛好家としても有名。なんと、なんと 1986 年に小生たちが立ち上げたゲームサークル（JAGA）にも入会したのだ。すぎやまさんは会員番号 29 番だった。



ということで、ゲーム界の大先輩が亡くなったことはとても淋しく思った。とは言え、ゲーム好きな両コウイチさんが 90 歳を越えていたのは嬉しいことかも。ゲーム好きは長生き出来るのではないか、と残されたコウイチは考えたのだから・・・。

同郷の先輩として一度でも 会えなかったか増川宏一

タイガース終えて出逢ったドラクエで 世界へ跳んだすぎやまこういち

レジェンドの計報続いたゲーム界 コウイチさんを偲ぶ日々あり

コウイチは 90 超えて生きるかも ゲームレジェンド長生きしてる

【中学で浩一郎が二人居て 負けた気がした野本浩一】

1964 年東京オリンピックの年、少し難関な入学試験を経て長崎大学教育学部附属中学に入学した。男女共学なのだが 1 年 2 組は男子学級だった。

同じクラスに「浩一」はボクだけだったが、「浩一郎」が二人いた。学年でみると、「一」がついているのは、「浩一」組には隆一、賢一*2、恭一、伸一、慎一、謙一、雄一で合計 9 名だった。



野本 浩一



今村 浩一郎



重野 浩一郎

「浩一郎」*2 組は、祐一郎、裕一郎、信一郎、俊一郎、雄一郎、恵一郎、圭一郎で同じく 9 名。名前に勝ち負けはないと思うが、中学一年のボクは「浩一郎」って格好いい名前の様な気がしたのか、「どうして浩一郎にできなかったの」なんてバカな質問をしてお袋を悩ませた。

負けた感じの「浩一」の名が効果を出したと感じたのは、高校に入ったときだった。

高一にして初めてガールフレンドと呼べる女性と巡りあった。相思相愛気分を経験することが出来たのだ。とは言え、その関係は程なくして破綻し、「高校生は勉強が大事だ」と切替えた。

高校卒業してすんなり大学へ行く・・・とはならず、浪人暮らしを一年間経験した。

今から思えば、その一年間は、「野本浩一浪」だった。

中学で浩一郎が二人居て 負けた気がした野本浩一

高一で相思相愛経験し 天に昇った野本浩一

高一の相思相愛すぐ終り 途方に暮れた野本浩一

中一で浩一郎に憧れて 高三終り浩一浪に